

Tokai

広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

August [No.137]

8・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2003年[平成15年]



訪れた人々の胸を熱くした 第25回東海まつり

8月2日・3日、東海村の夏の風物詩として人々に親しまれている「東海まつり」が、今年も盛大に開催されました。2日には、みこしや山車、東海音頭のパレードが駅東大通りで行われ、会場には勇壮な大人みこしの掛け声や、山車から聞こえるはやしの軽快な音色が響き渡り、訪れた人々の胸を熱くさせていました。また3日には、留大橋開通を記念した花火大会が久慈川河川敷内宿グラウンドで行われ、2,000発余りの花火が夜空と川面を華麗に彩り、観覧人の目を心行くまで楽しませていました。

Contents [情報満載]

- ず〜むあっぷ「まちの風景」／東海まつり…2
- 募集／“心と体を育てる”ベビーマッサー
ジ参加者、小学生卓球講習会参加者ほか…3
- エトセトラ／2003東京室内管弦楽団リ
クエストコンサート、ツベルクリ
ン反応検査とBCG接種、ケヴィ
ン・ケナーピアノリサイタルほか…6
- げんきアップ通信／うつ病について…7
- さわやかインタビュー／菊地麻美子さん…8



留大橋の開通を記念した花火が夜空を彩る

ず〜むあつぱ 「まちの風景」



祭りのオープニングを飾った東海太鼓



気迫がみなぎる大神宮みこし



迫力のある幸の実園の山車



華やかな役場共済会の山車



あてやかな踊りが人々の目を引く



暑さに負けない元気いっぱいの子どもみこし

8月の納付

納付税目 村県民税第2期分
国民健康保険税第3期分
介護保険料第3期分

8・25号/お知らせ



7月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
7月中の件数	14	1	14
1月からの累計	134	2	159
前年との比較	-1	+1	-12

ピックアップ/Aug.

定員
先着15人

手話サークル「こでまり」ふれあいハイキング参加者募集

- 日時 9月7日(日) 午前8時45分集合(ふれあいの森公園)
- 目的地 アサヒビール茨城工場(守谷市緑1-1-1)ほか
- 参加費 1,000円/人(昼食代などを含む)
- 申し込み・問合せ 9月5日(金)までに、社会福祉協議会へ申し込みください。

募集

参加費
無料

“心と体を育てる”ベビーマッサージ参加者募集

- 助産師の指導の下、純植物性オイルを使ったベビーマッサージを行います。
- 日時 9月10日(水) 午前10時～11時
 - 場所 百塚保育所
 - 対象 生後2か月から5か月未満の子とその親(15組)
 - 講師 戸部万亀子さん(助産師)
 - その他 バスタオル、防水シート、布おむつ(1枚)をお持ちください。
 - 申し込み・問合せ 8月27日(水)までの午前10時から午後4時までに、地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660)へ申し込みください。

参加費
200円/人

小学生卓球講習会参加者募集

- 日時 8月31日(日) 午前9時～正午
- 場所 総合体育館
- その他 運動靴および卓球用具を持参してください。
- 申し込み 総合体育館備え付けの申込書に必要事項を記入の上、8月29日(金)までに、総合体育館の申込箱に入れてください。
- 問合せ 本石章司さん(☎282-2955)

高等学校3年生の皆さんへ(自衛官募集要項)

種目	防衛大学校学生 男子・女子	防衛医科大学校学生 男子・女子	看護学生 男子・女子
募集要項			
受付期間	推薦 9月5日(金)～9日(火) 一般 9月12日(金)～10月10日(金)	9月12日(金)～10月10日(金)	
応募資格	高等学校卒業(見込み)以上21歳未満		高等学校卒業(見込み)以上24歳未満
試験期日等	第1次試験 推薦 9月20日(土)・21日(日) 一般 11月8日(土)・9日(日)	11月1日(土)・2日(日)	10月19日(日)
	第2次試験 一般 12月9日(火)から12日(金)までの指定する1日	12月3日(水)から5日(金)までの指定する1日	11月21日(金)および22日(土)の指定する1日
合格発表	推薦 11月6日(木) 一般 平成16年2月12日(木)	平成16年2月12日(木)	平成16年1月14日(水)
給料等	106,700円		160,400円
	ボーナス年2回(3.5か月分)		ボーナス年2回(4.65か月分)
衣食住	無料で支給されます。		
その他	修学年限は4年で、卒業後1年で陸・海・空の幹部に任官します。	修学年限は6年で、国家試験合格後、医者として幹部に任官します。	修学年限は3年で、国家試験合格後、看護師として2等陸曹に昇任します。
連絡先	自衛隊茨城地方連絡部水戸事務所(☎226-9294 ホームページhttp://www.ibaraki.plo.jda.go.jp 電子メールhq1@ibaraki.plo.jda.go.jp)または、企画総務部総務課総務法制係(内線1313)		

9月の各種相談

場 所	心配ごと相談所(合同庁舎2号館2階)	
問 合 せ	社会福祉協議会	
相談日	時間	相談種別
5日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談
12日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談
19日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談
26日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談

9月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
7日(日)	東海病院	282-2188
14日(日)	東原クリニック	283-2301
15日(月)	東海病院	282-2188
21日(日)	尾形医院	282-4781
23日(火)	石井整形外科クリニック	270-5141
28日(日)	東海病院	282-2188

「県道日立東海線」と「留大橋」の愛称募集

- 対 象 村内および日立市に在住・在勤・在学の方
- 応募方法 県道日立東海線(道路名)および留大橋(橋名)の愛称とそれぞれの理由・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業・電話番号・勤務先(学生の場合は学校名と学年)を明記の上、はがき・封書・ファクシミリ(FAX287-0658)・電子メール(tosikeikaku@vill.tokai.ibaraki.jp)などでご応募ください。1人何点でも応募できますが、応募1件につき1点とします。
- そ の 他 ①最優秀賞、優秀賞などがあります。②入選作品の著作権は、日立都市圏幹線道路整備促進期成会に帰属します。③応募作品は返却しません。
- 申し込み・問合せ 9月19日(金)(消印有効)までに、建設部都市計画課都市整備係(内線1232)へ申し込みください。

参加費
無料

健康体操・健康教室参加者募集

運動は、筋力を鍛えるだけでなく、心の健康にも効果があります。ぜひご参加ください。

はつらつ健康体操

■日 程 等

期 日	場 所
9月1日(月)	白方コミュニティセンター
9月8日(月)	中丸コミュニティセンター
9月12日(金)	石神コミュニティセンター
9月19日(金)	舟石川コミュニティセンター
9月26日(金)	真崎コミュニティセンター
9月29日(月)	村松コミュニティセンター

- 時 間 午前9時30分～11時
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 講 師 植田和子さん(運動指導士)
- 内 容 筋カトレニング、ストレッチ体操など

いきいき健康教室

■日 程 等

期 日	場 所
9月3日(水)	舟石川コミュニティセンター
9月5日(金)	村松コミュニティセンター
9月9日(火)	真崎コミュニティセンター
9月17日(水)	白方コミュニティセンター
9月22日(月)	中丸コミュニティセンター
10月1日(水)	石神コミュニティセンター

- 時 間 午後1時30分～3時
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 講 師 大沢美智子さん(レクリエーションコーディネーター)
- 内 容 リズム体操、レクリエーション、ゲーム、軽いスポーツなど

そ の 他

①運動のできる服装・靴、タオルをお持ちください。②ボランティアによる送迎サービスがご利用になれますので、利用日の2日前までに社会福祉協議会在宅福祉サービスセンター(☎283-4344)へ申し込みください。

問 合 せ

東海村(地域型)在宅介護支援センター(☎287-1121)・東海村(基幹型)在宅介護支援センター(福祉部福祉課内 内線1164)

参加費
300円/回

生きがいデイサービス参加者募集

■日 程 等

期 日	場 所
9月4日(木)	中丸コミュニティセンター
9月5日(金)	豊白集会所
9月11日(木)	石神コミュニティセンター
9月16日(火)	豊白集会所
9月18日(木)	舟石川コミュニティセンター
9月19日(金)	真崎コミュニティセンター
9月22日(月)	村松コミュニティセンター
9月29日(月)	白方コミュニティセンター

- 時 間 午前10時～午後2時30分
- 対 象 60歳以上で、①一人暮らし②高齢者世帯③昼間独居——の方などのうち、介護保険の保険給付を受けていない方
- 内 容 健康体操、レクリエーションなど
- そ の 他 ボランティアによる送迎サービスがご利用になれます。
- 申し込み・問合せ 福祉部福祉課高齢福祉係(内線1163)

生活ダイヤル●主な施設の電話番号

東海村役場	282-1711	東海村心身障害者福祉センター「はまざく」	282-4599
防災行政無線放送テレホンサービス	0120-42-4848	東海村(基幹型)在宅介護支援センター	287-2516
東海村合同庁舎(会議室の予約等)	283-3344	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344
東海村中央公民館	282-3329	東海村訪問看護ステーション	283-4836
東海村立図書館	282-3435	(社)東海村シルバー人材センター	282-3446
東海村青少年センター	282-7049	(財)東海村開発公社	284-0335
東海村総合体育館	283-0673	ひたちなか西警察署東海地区交番	287-0110
東海スイミングプラザ	287-0807	東海郵便局	282-2001
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	JR東日本東海駅	282-2008
東海文化センター	282-8511	常陸海浜広域斎場	265-7191
東海ステーションギャラリー	287-3680	救急病院の案内	救急医療情報コントロールシステム 241-4199
東海村立東海病院	282-2188		東海村消防本部・消防署 282-2038
東海村保健センター	282-2797	災害情報案内専用ダイヤル	283-4919
東海村清掃センター	282-7289	東海村石神外宿浄水場	282-9200
東海村老人福祉センター「みどり荘」	282-4300	(土・日曜日、祝日の断水等の連絡)	
(社福)東海村社会福祉協議会	282-2804	小・中・高校生のための心の悩み電話相談室	282-7070
東海村姉妹都市交流会館	282-0535	(毎週金・土曜日 午後3時30分～7時)	

水中運動教室参加者募集

体の柔軟性や心肺機能の向上、心身のリフレッシュを図ることを目的に水中運動教室を開催します。ぜひご参加ください。

■期 日 9月中旬から11月下旬までの週1回(全10回) ※詳しい日程は申し込み受付後決定します。

■場 所 笠松運動公園内屋内プール(有料で送迎サービスがあります)

■対 象 60歳以上の方で、健康に多少の不安を感じている方(20人)

■参加費 300円/回

■内 容 水中でのウォーキングやリズム体操など(1回1時間程度)

■申し込み・問合せ 9月3日(水)までに、福祉部福祉課高齢福祉係(内線1163)へ申し込みください。

参加費
無 料

心の病気を持つ人と家族のための教室参加者募集

■期 日 8月29日(金)
 ■時 間 午後1時30分～3時30分
 ■場 所 保健センター
 ■対 象 心の病気を持つ人とその家族等
 ■内 容 講話、懇談・意見交換等
 ■問 合 せ 福祉部保健年金課保健予防係(内線1134)

参加費
無 料

普通救命講習会参加者募集

■日 時 9月14日(日) 午前9時～正午
 ■場 所 消防庁舎(会議室)
 ■定 員 先着30人(実施人員5人以上)
 ■内 容 心肺蘇生法・止血法等(実技主体)
 ■そ の 他 ①当日は、動きやすい服装で参加してください。②普通救命講習修了証を交付します。③予約制保育サービスを実施します。※9月11日(木)までに申し込みください。④すでに普通救命講習修了証を交付され、2年が過ぎている方もご参加ください。⑤職場・地域・グループ・サークル等で10人以上集まれば、いつでも開催します。
 ■申し込み・問合せ 9月13日(土)までに、消防署救急救助係へ申し込みください。

参加費
無 料

豊かな食生活教室参加者募集

■日 程 等

期 日	場 所
9月2日(火)	石神コミュニティセンター
9月4日(木)	白方コミュニティセンター
9月10日(水)	舟石川コミュニティセンター
9月11日(木)	村松コミュニティセンター
9月18日(木)	真崎コミュニティセンター
9月24日(水)	中丸コミュニティセンター

■時 間 午前10時～午後1時

■対 象 60歳以上の方およびこの教室に関心のある方

■講 師 小暮温子さん(栄養士)

■内 容 講話「体調を整える食事」と調理実習(見学でも参加できます)

■そ の 他 ①エプロン・手ふき用タオル・筆記用具をお持ちください。②ボランティアによる送迎サービスがご利用になれますので、利用日の2日前までに申し込みください。

■申し込み・問合せ 東海村(基幹型)在宅介護支援センター(福祉部福祉課内 内線1164)

定 員
22人

東海村女性議会1日女性議員を募集

女性の視点からとらえた意見や要望、提案などを村政に反映させることを目的に女性議会を開催します。そこで1日女性議員を募集しますので、奮ってご応募ください。

■期 日 11月18日(火)
 ■時 間 午前10時～午後4時30分
 ■場 所 東海村議会議場(役場議会棟2階)
 ■対 象 村内在住の20歳以上の女性 ※前回までの1日女性議員経験者も歓迎します。

■申し込み・問合せ 9月12日(金)までに、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、企画総務部自治推進課ハーモニー・交流係(内線1343 FAX287-0317 電子メールjitisuisin@vill.tokai.ibaraki.jp)へ申し込みください。

9月の健康相談

場 所	保健センター		
問 合 せ	福祉部保健年金課保健予防係(内線1135)		
●健康相談	相談名	日時	
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児・栄養相談)	22日(月) 9:30~11:00 13:00~14:00	
	元気アップ相談 (健康に関する相談)	22日(月) 9:30~11:00 13:00~14:00	
	心の健康相談 ※予約制	26日(金) 9:30~11:30	
●乳幼児健診	健診名	日時	対象児
	乳児	10日(水) 13:15~14:00	平成15年4月生まれの子
	1歳6か月児	11日(木) 13:15~14:00	平成14年2月生まれの子
	3歳児	12日(金) 13:15~14:00	平成12年7月生まれの子

●乳幼児教室	教室名	日時	対象児
	赤ちゃん教室	26日(金) 13:20~15:00	生後3~4か月の乳児
	こどもクラブ	29日(月) 9:30~11:00	おおむね2歳児
●妊婦教室	教室名	日時	内容
	ハローベビー スクール	8日(月) 9:30~15:00 13日(土) 9:30~11:30 20日(土) 9:30~11:30	妊娠中の日常生活、歯科検診など 妊婦体操、呼吸法 赤ちゃんのお風呂の入れ方

※13日と20日は、ご家族も一緒に参加できます。

ツベルクリン反応検査とBCG接種

■日 程 等

	ツベルクリン反応検査	判定およびBCG接種
①	9月1日(月) 13:00~13:45	9月3日(水) 13:00~13:45
②	9月2日(火) 13:00~13:45	9月4日(木) 13:00~13:45

※①か②のいずれかの日程で受けてください。

- 場 所 保健センター
- 対 象 生後3か月から48か月までの乳幼児
- 注意事項 ①48か月までに1度受けていれば必要ありません。②当日は自宅で体温を測り、母子健康手帳を忘れずにお持ちください。
- 問 合 せ 福祉部保健年金課保健予防係(内線1135)

東海村青年会「ナイトハイク」参加者募集

- 日 時 9月27日(土) 午後6時集合(中央公民館前)
- 対 象 村内在住の方(小学5年生以上の方で、小・中学生は保護者同伴)
- 距 離 中央公民館から村内の6小学校を歩きつなぐコース約20キロメートル
- 参 加 費 500円/人
- 申し込み・問合せ 9月2日(火)までに、東海村青年会の北村明寛さん(☎282-9818)へ申し込みください。

エトセトラ

ケヴィン・ケナーピアノリサイタル

リサイタル

- 期 日 11月15日(土)
- 時 間 午後6時開場 午後6時30分開演
- 入 場 料 全席指定2,500円(当日500円増し)

公開レッスン(観覧者募集)

- 期 日 11月15日(土)
- 時 間 午後2時開場 午後2時30分開演
- 入 場 料 全席自由 リサイタル入場券購入者無料(要整理券) ※リサイタル入場券未購入の方は公開レッスン当日に整理券の残券がある場合のみ当日料金500円で入場できます。

場 所

東海文化センター

そ の 他

未就学児の入場はできません。託児サービス(1,000円/人)がありますので、ご希望の方は11月8日(土)までに申し込みください。

申し込み・問合せ

8月30日(土)の午前9時から、(財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)窓口で前売り券の発売と公開レッスン整理券の配布を行います。なお、窓口販売の残券があった場合のみ、午後1時から電話予約を行います。

2003東京室内管弦楽団リクエストコンサート

～スクリーンミュージック特集～

- 期 日 10月4日(土)
- 時 間 午後5時30分開場 午後6時開演
- 場 所 東海文化センター
- 入 場 料 全席指定3,500円(当日同料金)
※未就学児の入場はできません。
- そ の 他 託児サービス(1,000円/人)がありますので、ご希望の方は9月26日(金)までに申し込みください。
- 申し込み・問合せ 9月7日(日)の午前9時から、(財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)窓口で前売り券を発売します。なお、窓口販売の残券があった場合のみ、午後1時から電話予約を行います。

9月の東海文化センター催し物案内

期日	催し物	開演	主催	入場料
6日(土)	げんでんふれあいコンサート2003 中尾ミエ&モト冬樹スペシャルジョイントコンサート	18:30	(財)東海村文化・スポーツ振興財団	完売
7日(日)	カラオケ審査発表会	未定	カラオケ音知会	無料
14日(日)	東海村歌老会	9:30	東海村	招待
23日(火)	県北地区吟詠剣詩舞道大会	9:00	県北地区協議会	無料


資源物 (単位:日)	燃えないごみ・粗大ごみ・有害ごみ (単位:日)
宿・照沼・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 1・16	押延・須和間・船場・原研荒谷台の各区 3・17
真崎・原研荒谷台の各区 2・17	内宿1・内宿2・竹瓦の各区 1・18
川根・押延・須和間・船場の各区 3・18	真崎区、真砂寮、権現山寮 2・16
緑ヶ丘・南台の各区 4・19	外宿1・外宿2・舟石川3・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区、長堀寮、石橋向住宅 4・22
白方・岡・サイクル機構百塚の各区 5・22	緑ヶ丘・南台の各区 5・19
舟石川1・舟石川2の各区 8・24	豊岡・百塚・亀下・豊白の各区 10・24
舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区 9・25	白方・岡・サイクル機構百塚の各区 9・26
豊岡・百塚・豊白の各区 10・26	舟石川1区 8・25
内宿1・内宿2・舟石川3の各区 11・29	宿・照沼・川根・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 12・30
外宿1・外宿2・竹瓦・亀下の各区 12・30	舟石川2・舟石川中丸の各区 11・29

燃えるごみ	
月・木曜日	宿・真崎・白方・豊岡・照沼・川根・岡・押延・須和間・亀下・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪・サイクル機構百塚・原研荒谷台・緑ヶ丘・南台の各区、真砂寮、権現山寮
火・金曜日	百塚・船場・外宿1・外宿2・内宿1・内宿2・竹瓦・舟石川1・舟石川2・舟石川3・舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2・豊白の各区、長堀寮、石橋向住宅

9月9日は「救急の日」
 応急手当ての知識や技術を身に付け、突然の事故から大切な人の尊い命を救いましょう。
 ■問合せ 消防署

「金砂大田楽」巡回写真展の開催
 72年に1度、1200年の伝統ある大祭礼の写真展を中央公民館で開催します。
 ■期 日 9月10日(水)～14日(日)
 ■時 間 午前10時～午後5時
 ■問 合 せ 中央公民館

特定疾患患者および精神障害者に対する医療福祉助成金について
 村では、①特定疾患の治療をしている方(一般特定疾患医療受給者証の交付を受けている方)②慢性関節リウマチの治療をしている方③精神疾患の治療をしている方(通院医療費公費負担患者票の交付を受けている方)——を対象に、医療費の自己負担分を月額4,000円を限度として助成します(医療機関等の領収書が必要です)。
 ■申し込み・問合せ 4月から8月までの診療分の申請は、9月中に福祉部保健年金課保健予防係(内線1137)へ申し込みください。



ストレス社会の現代。ストレスをため過ぎて心や身体を壊してしまう人の増加が、社会的な問題となっています。

そこで今回は、ストレスが原因の心の病気の中で最も急増している「うつ病」についてお話します。

うつ病とは、心のエネルギーが一時的に不足している状態で、憂うつ、おっくう、やる気が出ない、悲観的になるなどの精神症状や、不眠、体重減少、頭痛や下痢などの身体症状が現われます。昇進や転勤、仕事上のミス、結婚、引っ越しなど、人間関係や環境に変化が生じたときに起こりやすく、誰もがかかる可能性のあることから「心の風邪」とも呼ばれています。

落ち込んだり、憂うつな気分になったりすることは誰にでもありますが、うつ病は単なる憂うつ感とは違い、本人がとても

苦しんでいたりと、会社に行けない、仕事が手に付かないなど、社会的な機能が阻害されている状態です。周囲からは大したことがないように見えても、本人は「消えてなくなりたい」といった強い自己否定の気持ちや罪悪感を持つているため、自殺してしまうケースもまれではありません。

自分や家族にこのような症状が見られる場合は、ぜひ一度、心の病気の専門医に相談することを勧めます。うつ病は、早期に専門医の適切な薬物治療を受け、十分な休養をとることで、必ず回復する病気です。

なお、村では月に一回、精神保健福祉士による心の健康相談を実施しています。本人が来られない場合は、ご家族の方でも結構です。相談は無料ですが、電話による予約が必要となりますので、保健年金課保健予防係へ申し込みください。

●問合せ 福祉部保健年金課 保健予防係 ☎282局1711 内線1135

さわやかインタビュー

Vol.136



菊地麻美子きくちまみこさん
(白方)

今月のさわやかインタビューは、茨城キリスト教大学文学部児童教育学科に在籍の菊地麻美子さん(21歳)に登場してもらいました。

大学3年生の麻美子さんは、小学校と幼稚園の教員免許の取得を目指した学習と、教育者としての実践的な指導方法の学習にいそしんでいる日々だとか。初めての模擬授業は緊張したそう、友達が生徒役だったので、とても恥ずかしかったです」と微笑みながら話す彼女。

そんな麻美子さんは一方で、「茨城県立歴史館(水戸市)や「幕末と明治の博物館」(大洗町)などを訪れては、幕末の志士・先人たちの書画や遺品の展示などの観賞に、時がたつのも忘れて没頭してしまうほどの「日本史好き」。中でも幕末がお気に入りだそうで、その魅力について「動乱の時代であり、一言では語り尽くせないぐらい奥が深いところですよ」と話す彼女のかわいらしい笑顔からはうかがい知ることのできない、意外な一面も見せてくれました。



ふるさと歴訪
歴史を再発見

村松虚空蔵堂文書

文化財保護審議会会長

佐藤 次男

元和3(1617)年ごろ、旧射爆撃場内の沢田川周辺にあった青塚村・大塚村・二亦村は、沢田千軒とか、前田千軒・後田2千軒の大集落でしたが、75日間の北東の暴風によって砂に吹き埋められ、阿字ヶ浦、馬渡、長

砂に移り住んだという伝説があります。そして、この時の暴風が「千々乱風」と呼ばれていることは、今では誰もが知っています。

東海村にも、海辺に住んでいた人々が、現在の集落へ移住したという伝承があると、早く須藤佐武氏から承りました。その後、昭和39年に茨城県内の遺跡分布調査があり、村松へ行った時、何か記録がないですかと尋ねたところ、宮本長明氏から、「虚空蔵さんでそんな文書を見たことがある」と教えられ、すぐ虚空蔵堂を訪問し拝見したのが、元和9年の3通の文書でした。これは沢田遺跡の発見に次ぐ、大感激でもありました。何しろ、それまでの古



い記録は、伝説の年代から200年ぐらい後のもので、伝説とほぼ同年代の文書が出てこようなどは、夢にも思っていなかったからです。

文書の内容は、『東海村史・通史編』や『東海村諸家文書史料』に譲りますが、村松東方の塩焼く人々の居屋敷が毎年砂に吹き埋められて迷惑している、村松神領の空き地へ移住させてほしいと願ひ出て、許可になったことが記されています。

この文書から、さまざまなことが分かりますが、まず75日という暴風の実態は、毎年砂に吹き埋められることであったと理解できます。つまり、激しい砂丘形成期を示しているのです。海辺の人々の生業は製塩業であったことも、沢田遺跡の発掘調査によって証明されました。そして現在、白根遺跡から数々の製塩遺構が検出されつつあり、虚空蔵堂文書の内容がさらに具体的にしろうとしています。

〈東海村ホームページアドレス〉 <http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>



「広報とうかい」は、環境に配慮して「大豆油インキ」と「古紙配合率100%再生紙」を使用しています。